

丸の内会場
+ オンライン
同時開催！

株主総会と取締役会の連続性

～監査等委員と事務局長から見た課題と展望～

日時

2024年10月16日(水) 15:00～16:30 (受付開始 14:30)

※ オンラインでの同時配信を実施します。後日の録画配信も予定しております。

会場

AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)

参加費

会員 3,300円 / 一般 6,600円 (税込) ※ 事前のオンライン決済をお願いいたします。

平成から令和にかけて、株主総会におけるDX化が加速的に進んだ。株主総会の招集手続きでは、従来は紙で提供されていた事業報告や議案の賛否を判断する参考書類等が電子的に提供されるようになり、株主総会自体もリアルな会場を確保しなくても開催できるバーチャル総会が可能となる法改正がなされた。また、株主総会における質問者の数も年々増加しており、今年の6月総会において株主提案があった企業は91社となり3年連続で過去最多を更新した。

一方、時代の変遷とともに取締役会も変化し、質的な変容を遂げてきている。コーポレートガバナンス・コードの改訂によって、プライム市場では独立社外取締役を3分の1以上(プライム以外の市場では2名以上)選任すべきであるとされるなど、コーポレートガバナンスに関連する改革が進んでおり、取締役会においては、社外取締役が忌憚のない意見を積極的に発言するなど、従来の予定調和的な進行ではなくなっている。

今回のセミナーでは、このような大きな変容を遂げてきている株主総会、取締役会の現状を踏まえ、それぞれの課題や対策、社外取締役・社外監査役の役割等について、講師ご自身の経験をもとにお話を伺う。

講師

永池 正孝 (ながいけ まさたか) 氏

前 株式会社バンダイナムコホールディングス 取締役 監査等委員

前 全国株懇連合会 理事長 / 前 東京株式懇話会 会長

1959年5月15日生。中央大学法学部卒業。株式会社ナムコに入社後は企業法務、契約法務、コンプライアンス・リスク管理の統括業務を行う総務・コンプライアンスグループリーダー(部長)を務める。株式会社バンダイナムコホールディングス設立後は、同社において引き続きグループの法務・総務の統括業務を行う、総務・法務部ゼネラルマネージャー、企業法務室長等を歴任。また、子会社 株式会社バンダイ及び株式会社バンダイロジパルの非常勤取締役を務める。2018年6月に株式会社バンダイナムコホールディングスの常勤監査役(監査役会議長)に就任し、同社の監査等委員会設置会社への移行にともない、取締役監査等委員(監査等委員会議長)に就任する。公的活動としては、上場会社の株式・株主総会運営実務を牽引する全国株懇連合会理事長及び東京株式懇話会会長を務め、また、経済産業省の「株主総会のあり方検討分科会」、「株主総会プロセスの電子化促進等に関する研究会」等の委員を務める。



今後の勉強会予定

第157回

【題目】未定

11月15日(金)18:00開始

【講師】カーン ズヘル 氏(UBP インベストメンツ株式会社 マネージングディレクター)

第158回

【題目】未定

12月23日(月)18:00開始

【講師】岩田 喜美枝 氏(株式会社りそなホールディングス 社外取締役)

お申込み

詳細はご案内メールに記載しております。メールが届かない方は下記までご連絡ください。

[お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 seminar@icgj.org